

表 4 セルフ・ネグレクト深刻度アセスメントシート

記入者： 作成： 年 月 日

		内 容
緊急介入支援	レベル A (最重度)	自身の生命・身体・生活に著しい危険が生じている 意識混濁、重度の褥そう、重い脱水症状、脱水症状の繰り返し、栄養失調、全身衰弱、下肢や顔面の重度のむくみ、極端な痩せ、頻脈、徐脈、脈が触れにくい、不規則な呼吸、高血圧、低血圧、高血糖、低血糖、発熱、自殺（希死）念慮 その他（ ）
		家屋の老朽化が進み破壊され人が住める状態ではない
		ライフライン（電気、ガス、水道）が途絶えており、代替手段がなく、生命維持に必要な最低限の生活に支障をきたしている
相談・調整支援・社会資源活用	レベル B (重度)	自身の生命・身体・生活に著しい影響が生じている 軽度の脱水、低栄養・低血糖の疑い、入退院の繰り返し、痩せが目立つ、頭痛、下痢 その他（ ）
		重度の慢性疾患があるのに医療を拒否しているため、生命に関わるような重大な結果が生じる恐れの高い状態がみられる
		腐敗した生ゴミからウジなどの害虫が発生している ペット類の糞便が散在している
要見守り・状況確認	レベル C (軽度)	自身の生命・身体・生活に影響が生じている 影響は部分的であるか、顕在化していない状態である 経済的困窮により、最低限の生活（衣食住等）に支障をきたしている 家屋内外にゴミや不用品が堆積している 住居のドアなどが壊れたままになっている 〈以下の場合は、急激にレベル A に移行しやすいので留意する〉 薬物やアルコール依存症、認知症、うつ病などの既往や現病歴 配偶者の死などストレスが高いライフ・イベント サービスを拒否したり、近隣・社会から孤立している

本事例のレベル
(該当箇所に○)

○レベル A	緊急保護、医療施設への入院を検討する。
○レベル B	入院、入所、定期的なサービス・支援を検討する。
○レベル C	定期的な状況確認・支援などモニタリング計画を立案する。緩やかな見守り、入院・入所の可能性の検討を行う。

レベル A

レベル B

レベル C

※ 1 項目以上該当ありの場合、高いレベルの条件に従い支援を行う。